

SHIMOTSUKARE FUNATSUKIBA

しもつかれ船着場

栃木駅前北口付近

伝統的なしもつかれや

アレンジ版しもつかれ販売・配布、

実践者・探究者によるトークセッション

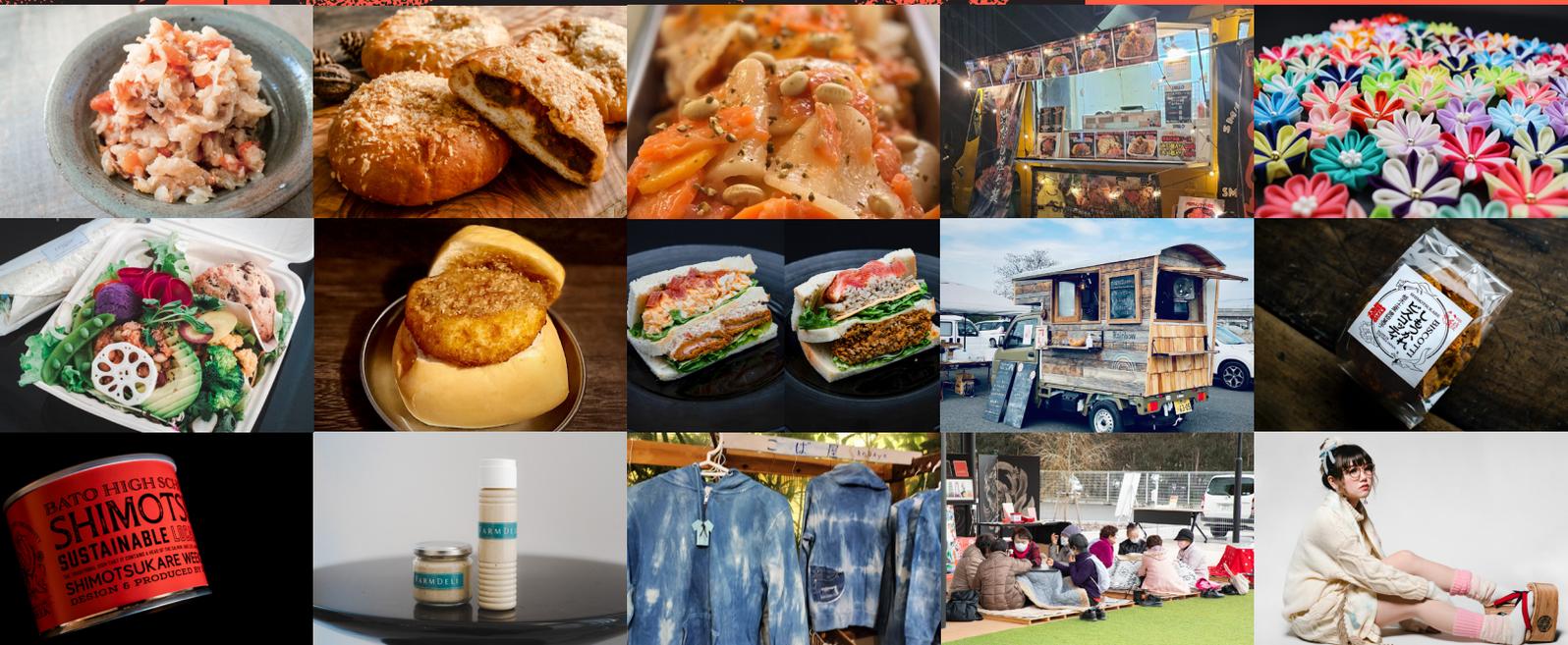
および伝統を体感できるライブ演奏など

しもつかれを軸した様々な

体験ができるイベント。



2024.2.10(土) 10:00-15:00





栃木駅前の3施設の集合体「FUNATSUKIBA」と栃木市観光交流館「蔵なび」とのコラボイベント「しもつかれ船着場」を開催します。この企画は「蔵なび来館者10万人達成記念」の「企画・提案募集ポスト」にて採用され、栃木駅前を活用したものです。

伝統的なしもつかれだけでなく、現代風にアレンジされたしもつかれ料理、クリエイターとコラボした洋服やデザインされたものなど、しもつかれの未来を体感できます。また「フリーしもつかれ」として、来場者にしもつかれを少量ずつ配布。苦手意識を持った方の価値観をアップデートする機会を創出します。

そして同じ「伝統」繋がりと、栃木県内のアップデートされた伝統工芸の展示・販売や、栃木県だけでなく日本や世界を股にかけて活躍するプレイヤーによるトークセッションも開催します。

出店ブース(飲食・物販・体験)

- ・しもつかれブランド会議:しもつかれ焼菓子、ステッカー、しもつかれ缶詰(馬頭高校産)、どら焼き(ドラヤキワダヤ)など
- ・シモツカレジャンキー:洋服等
- ・DELICATESSEN chihiro:ワイン、日本酒(しもつかれ酒)、ビール、しもつかれデリ、ドレッシング・マヨネーズ販売など
- ・ホワイトストーンズ(永井百貨店内):昔ながらのしもつかれ販売
- ・スマイルクリエーション(キッチンカー):しもつかれまぜそば
- ・Rainbow Food Lab(キッチンカー):しもつかれ×フランス料理
- ・むすび:しもつかれ結び
- ・オトワ リバース&リバイバルワークショップ:フリーこたつ
- ・みらいラボ 食と農チーム:しもつかれコロケサンド
- ・SANDO x SANDO:しもつかれサンドイッチ
- ・魚屋食処源天:じゃがバター塩辛しもつかれ、サーモンハラス串焼き しもつかれタルタルのせ
- ・ラヴェドン:しもつかれキッシュ、グラタン、ピザ
- ・veggie:しもつかれチリビーンズのサラダ、しもつかれデリ
- ・OLEA naturalbread:大人気しもつかカレーパン
- ・こば屋:古着を藍染販売
- ・ほっこり.:しもつかれカラーのつまみ細工販売
- ・eda-ha:ハギレ生地再利用商品展示・販売
- ・新無新:日光下駄、指物、都賀の座敷蓑の展示販売
- ・しもつかれボードゲーム:しもつかれをテーマにしたボードゲーム
- ・香川大介:公開制作+コンセプトブック販売
- ・シモツケラボ:しもつかれスライム体験・販売



FUNATSUKIBA
いつのまにか栃木市と栃木県の起点になることを願って、そして愛情溢れる人がたくさんこの地に集まることを願って、未来の駅前づくりを能動的に開始します。



蔵なび
観光案内や多目的交流を行い、本市の魅力を広く発信する総合的シティプロモーション施設です。令和3年4月20日にオープンした。



永井百貨店
栃木県内、全国から人気商品やレア商品を集めたローカルアンテナショップ。各地を訪れた感覚で、楽しいショッピングを。ホテルシャンブル 1階

トークセッション&ライブ 蔵なび内にて開催

10:30-11:00 栃木駅前活性化における“NEXT VISION”



株式会社UI志援コンサルティング(小貫弘之/池田崇史)

経営コンサルティング会社の枠を超え、企画から実行まで栃木駅前再開発プロジェクトに深く関わり続けている中核的存在。各種テナントやFUNATSUKIBAをプロデュースした経緯や将来のビジョン等々を主眼に、お話しさせていただきます。



渡辺智恵子

栃木市観光交流館館長。東京での銀行勤務を経て、1992年栃木市役所入庁、税務課、学校教育課、生涯学習課、選挙管理委員会事務局、議会事務局で勤務。2022年に観光振興課観光交流館に配属となり、現在に至る。

11:10-11:40 ライブ:山崎 & atsuriki



山崎(山口理貴・岩崎和広)

2019年結成。津軽三味線(小山清世貴)とアコースティックギターのデュオ。ポップス・ジャズ・民謡アレンジ等、様々なジャンルを和洋の要素を織り混ぜ演奏。2024年2月にニューアルバム「吟醸」をリリース。



atsuriki(青柳厚子・山口理貴) / 野州鬼おろし唄

しもつかれ作りで重労働となっている「鬼おろし」作業。その作業を少しでも楽しくできる作業唄をつくりたい、民謡や作業唄を生み出してきた日本人のソウルを体感したい、世代を超えてみんなと共有したいと思い作詞、作曲しました。

11:50-12:20 しもつかれを「栃木ブランド」として活用する意義と価値



しもつかれブランド会議代表 青柳 徹 Toru Aoyagi

株式会社あを 代表取締役 / ブランディングデザイナー / グラフィックデザイナー / 宇都宮大学共同教育学部非常勤講師 / 過疎地小学校ブランディングプロジェクト「oneclass」代表など。「個性をデザインする」を経営理念とし活動をする。

12:30-13:30 土着的スモールアクションが地域を変える



永祚 純 Jun Eiso

株式会社AXIA 代表取締役、一般社団法人 Re:project 代表理事、産官学地域連携プロジェクト ココロポ 共同代表、官民連携組織 宇都宮空き家会議 委員 民・地域連携プロジェクト うつのみや還元プロジェクト 代表 など



高山 由香利 Yukari Takayama

看護師として「緩和ケア」や「訪問看護」に約20年従事。30代で大病を経験し、新たな看護師像を模索し始める。現在は、「人とつながりまちを元気にする」コミュニティナースをコンセプトに、「まちの保健室」等の地域活動を実践中。

13:40-14:40 シフトする価値観 -世界、日本、栃木、未来の視点から-



渡邊 賢一 Kenichi Watanabe

株式会社XPJP 代表取締役 価値デザイナー、一般社団法人 Space SAGA 代表理事 / 地球創生ディレクター、内閣府 知的財産戦略本部 Create Japan 有識者、慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究所 研究員ほか



毛塚 幹人 Mikito Kezuka

都市経営アドバイザー。1991年2月19日生まれ。栃木県宇都宮市出身・在住。2013年に財務省入省。国際局、主税局等を経て財務省を退職し、茨城県つくば市の副市長を2017年4月から2021年3月にかけて務める。その後独立。

※観覧は先着順(30名程度)

※予定時間は前後する場合がございますのでご了承ください

お問い合わせ: しもつかれブランド会議 shimotsukarebrand@gmail.com



同日開催 一週間の祭りを締めくくるクロージングイベント。「シモツカタリスト」との話しを肴に、共に飲み語らう。

SW2024 CLOSING EVENT 2024.2.10(土) 17:00-20:00

場所 DELICATESSEN chihiro 栃木駅前店 栃木県栃木市河合町1-5
LIVE: しもつかれブランド会議 しもつか連 & 野州鬼おろし唄

参加費 飲み放題+食事セット付き ¥4,500
※ノンアルコール ¥3,500 / 小学生以下 ¥2,250

イベント参加
参加申し込み
当日参加もOK

